

# 令和5年度の活動計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 風の家

## I 活動計画

### 1. 活動予算

経常収益で大きな額を占めるのは委託料と補助金及び助成金である。委託料と補助金は市や観察所から提供されるもので、我々の意図は入れられない。一方助成金は高額の物の購入や施設の改修等が必要な場合に申請し数カ月の審査期間を経て採用されて物品購入や施設改修を行うが、不採用となった場合は購入や改修は出来ない。この様に経常収益の増減は外的要因により、大きく左右される。令和5年度もバモスの後継車の購入と3階トイレの改修の申請を行いたい。令和4年度には作業所の予算を大きくしたがコロナ等の影響で通所者数が伸びず296,400円の返還となった。その様なことが無いよう今年は控えめな予算としたことと、助成金の申請も前述の2件で、令和4年度実績に比べ約6%の減少とした。

経常費用の事業費、管理費ともに人件費は令和4年度に比べ約3%の増加とした。また、食材費を筆頭に種々の物価が高騰しており、物価高騰に備えるため管理費のその他費用は抑えたが、事業費のその他費用を微増とし、経常費用計ではほぼ前同とした。

令和5年度活動予算

科目		R5活動予算	R4決算	R5-R4	
経常収益	受取会費	70,000	69,000	1,000	
	受取寄付	650,000	601,000	49,000	
	受取委託料、補助金、助成金	32,000,000	34,122,928	△ 2,122,928	
	その他	1,300,000	1,255,121	44,879	
計		34,020,000	36,048,049	△ 2,028,049	
経常費用	事業費	人件費	14,290,000	13,871,016	418,984
		その他	8,630,000	8,546,688	83,312
		計	22,920,000	22,417,704	502,296
	管理費	人件費	7,327,000	7,105,956	221,044
		その他	3,773,000	4,462,370	△ 689,370
		計	11,100,000	11,568,326	△ 468,326
計		34,020,000	33,986,030	33,970	
当期正味財産増減額		0	2,062,016	△ 2,062,016	
前期繰越正味財産額		5,367,012	3,304,996	2,062,016	

### 2. 地域活動支援センターⅢ型事業（作業所）

月平均在籍者数は令和3年度20.4人、4年度25.0人であったが、ここまでの増加は難しいと思われるので令和5年度は20人（延240人/年）とし、1人当たり平均通所見込み日数9.8日/人（年間延118日/人）とし、運営費補助額は、8,968,000円とした。

令和5年度も新規登録者及び通所者の増加を促進するのは良いが、在籍障害通所者数10人以上を目指したい。通所者の意欲向上のための行事は、コロナ感染対策も解除されたので今年度は、食事を始め屋上BBQ、ボーリング大会、卓球大会、お茶会、花見、日帰り観光、クリスマス会、餅つき、カーブ観戦等から通所者の関心の高いものを選択し、通所者の関心を高め出席者数及び出席日数ともに増加させたい。

### 3. 会員の増加

会員を増やすことで認知度を高め、風の家が存在意義を増す。今年度も以下のことを実施する。

- ・会費の徴収
- ・ニューズレターを定期的に発行し、宣伝媒体として活用し事業理解を広く求める。
- ・事業報告、年賀状等含めた木目細かい連絡

#### 4. 寄付依頼

令和4年度は、寄付頂いた方々に年賀状やニューレターを配布が少しおろそかになったが、60万円を上回る寄付を頂きました。今後も寄付を頂いた方々に風の家活動を知って頂くと同時に寄付をお願いする作業を継続していきたい。

#### 5. 心理支援の充実

風の家利用者の中で希望者に対し、心理的・精神的な問題を面接により緩解し継続的な社会生活ができるよう支援する。

#### 6. シェルター事業

矯正施設出所者及び生活保護申請中の人の多くは、経済的基盤や居住地を失い、社会的自立が困難な状況にある。この様な人達の支援が風の家活動の一つの柱であり、再犯防止の観点からシェルター事業は外すことはできない。

シェルター事業では夜間の施設の管理が日中の職員では負担が重くなるため、毎年広島国際大学や広島大学から院生や学生の宿直員をお願いしている。しかし両大学ともにJRで通勤に1時間以上かかる所に移転したため、アルバイト希望者が減ったが、現在のところ何とか後輩に繋いで頂き継続している。

シェルター事業には過去10年間日工組社会安全研究財団より運営・管理費として100万円を頂き、経営的に非常に助かっている。2023年度は80万円となったが申請し採択されている。

3階のトイレは換気扇が無く、床の根太が原因と思われる床の沈みがあるためドアが閉まり難く鍵がかかけられないという問題があり、解消のため昨年度助成金を申請したが却下された。今年も申請する積りである。

#### 7. 居住支援法人

令和4年度に「居住支援法人」の法人格を取得し、令和4年9月より大橋吹喜指導員が専従で業務を行なっている。

令和5年度も居住支援法人として、賃貸住宅入居希望者の入居前に住宅相談などを行い、賃貸住宅の情報提供や家賃債務保証手続きの支援を行い、賃貸住宅へ円滑に入居出来る様にする「入居前支援」と賃貸住宅が決まると、見守り活動や訪問支援をこれまでより木目細かく行う「入居中支援」及び日常生活を見守る生活支援「孤独・孤立防止対策」を行う活動を今期も行い、期末に290万円の収入を予定している。

#### 8. 給食事業

給食は、シェルター事業では不可欠であり、困窮状態において最低限の生活の保証となり、同時に本人に安全感・安心感をもたらすことが期待される。しかし、食材費の高騰があり、人件費と合わせ経費削減が課題であるが、現在はどちらもギリギリであり削減は困難である。調理員の技量に頼り何とか現状を維持して頂きたい。

食事は作業所の通所者の意欲向上が主目的であり、月1～2回実施で継続する。

#### 9. その他

利用者の送迎及び引越し荷物の運搬、作業所の荷物の運搬などに使用している軽自動車を購入後10年を経過し傷みが酷く買い替えが必要と思われるので、助成金の申請を行いたい。

## II 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) 生活支援事業	ア. 規則正しい生活習慣を持続するための指導・助言 イ. 金銭管理に関する援助・指導・助言 ウ. 役所等諸手続きに関する援助・助言 エ. 健康管理に関する指導・助言 オ. 住居に関する援助・指導・助言 カ. 食生活に関する指導・助言 キ. 整容に関する指導・助言	(A) 毎日あるいは必要に応じ実施 (B) 風の家 (舟入本町 17-8) (C) 職員 1 人 経理事務員 1 人 宿直員 1 人	(D) 矯正施設出所者及び風の家利用者 (E) 100 人/年	2,364
(2) 就労支援事業	ア. 就労移行支援活動 イ. 就労定着(継続)支援活動 ウ. 就労支援講座及び座談会の開講 エ. ボランティア活動への参加 オ. 作業所の運営	(A) ア.イ. 1~2 回/月 エ. 1~2 回/年 オ. 5 日/週 (B) 風の家 1F (C) ア.イ. 職員 1 人 エ.オ. 職員 2 人	(D) 矯正施設出所者及び風の家利用者 (E) ア.イ.エ. 2~3 人/回、 オ. 約 10 人/日	3,388
(3) 教育的心理的支援事業	ア. 個別カウンセリング・心理療法の実施 イ. 集団心理療法の実施 ウ. 学習指導 エ. 進路指導 オ. 集団行事の開催	(A) 1~4 回/週 (B) 風の家 (C) ア~オ. 職員 1 人 ア.イ.オ. 臨床心理士 1 人	(D) 矯正施設出所者等 (E) ア.ウ.エ. 2~4 人/週 イ.オ. 10 人/回	4,370
(4) 宿所提供事業	ア. 長期・短期宿泊サービス イ. 給食サービス ウ. 生活指導	(A) 4 月 1 日~翌年 3 月 31 日 (B) 風の家 3F、4F (C) ア.ウ. 職員 1 人 イ. 調理員 1 人/日 ア.ウ. 宿直アルバイト 1 人/日	(D) 矯正施設出所者及び風の家利用者 (E) ア. 60 人/年 イ. 25 人/日 ウ. 5 人/日	10,312
(5) 地域支援事業	ア. フォーラムの開催 イ. 社会を明るくする運動への参加 ウ. 防犯活動	(A) ア. 未定 イ. 7 月下旬 ウ. 不定期 (B) イ. 河原町公園集合後本川右岸清掃 (C) イ. 職員 2 人	(D) ア. 未定 イ.ウ. 一般市民、福祉分野及び利用者 (E) イ. 5 人	1,305
(6) 再犯防止プログラムの研究・開発	ア. 社会生活に関する調査 イ. 支援活動とその効果の検証 ウ. 支援活動のプログラム化 エ. 研究成果の外部機関・団体への提供	(A) 随時 (B) 風の家 (C) 臨床心理士 1~2 人	(D) 矯正施設職員と関係者 (E) 5 人/月	381
(7) 矯正・処遇に関わる支援者への研究会	ア. 研究会の開催 イ. 講演会の開催	(A) ア. 月 2 回 (B) 風の家 (C) 臨床心理士 1~2 人	(D) 矯正施設職員と関係者 (E) 5 人/月	381
				22,501